

終業式に代えて

69日間の授業が終わり、1学期終業式の日を迎えました。台風11号の影響で気象警報が発令されたため、残念ながら臨時休校となってしまいました。大型で勢力が強いため被害が心配されますが、皆さんの所は大丈夫でしょうか？終業式が実施できませんでしたので、皆さんにメッセージを送りたいと思います。

皆さんにとってこの1学期はどのような学期だったでしょうか。明日から夏休みが始まります。学校には学期ごとにこういう「振り返り」の機会があります。「振り返り」と「気づき」は成長に欠かせません。1学期にどんなことがよくできて、どんな所に努力が足りなかったのか、この節目の日によく考えて、今後に生かしてほしいと思います。

さて、皆さんのうちほとんどの人が中学3年生の2学期に、恐らく生まれて初めて、自分の将来について大きな決断をしました。その選択の結果、皆さんは今明商で学んでいるわけです。3年生の皆さんは、今年の夏が恐らく人生で2回目の大きな決断の時となります。そしてその選択によって、皆さんのこれからの人生の方向性が大きく左右されるかも知れません。3年生の皆さん、その覚悟はできているでしょうか？

就職を希望する人は、仕事の内容や自分の適性を十分検討して受験先を決め、ミスマッチがないようにしなくてはなりません。そして、夏休み中に万全の準備をして9月から始まる就職試験に臨んでください。進学希望者も、オープンキャンパスに参加したり、受験の準備をしたり、早い所ではAO入試が始まる学校もあります。決して「後悔の夏」にはできないということを肝に銘じておいてください。

ところで、4月の始業式で私から皆さんに伝えたことを覚えているでしょうか？（1年生の皆さんには6月の第2回伝達表彰式の後お話しし

ました。) 今年は、1年間毎日「新聞を読む」、「ニュース番組を見る」ということをぜひ実践してほしいということでした。先日、3年生の生徒3人から面接の指導をしてほしいと頼まれました。その面接練習で「現在関心のあるニュース」を聞くと、①マイナンバー制、②新国立競技場の巨額な建設費用、③18歳選挙権というのが彼らの答えでした。どれもタイムリーな話題で、目の付け所としては素晴らしいと思います。「新聞を読む」、「ニュース番組を見る」ことで、これらの問題が自分たちの生活にどのように関わってくるのか、賛否両論があるなかで自分はどうか判断するのかといった、主権者としての自覚を高めてほしいと思っています。この夏休みにぜひ新聞と接する時間を多めにしてください。

最後に、明日から始まる長い夏休みは、検定合格に向けての取り組みをする絶好の機会です。9月には全商英語検定と全商情報処理検定があります。ぜひ、夏休み中にしっかり準備をして、合格の栄冠を勝ち取ってください。2学期・3学期には多くの検定試験が予定されています。1つでも上の級の合格を目指して、果敢に挑戦してほしいものです。

それでは、9月の2学期始業式を全員元気な姿で迎えられるようによろしく申し上げます。

平成27年7月17日

校長 伊藤 雅弘